

大学ICT推進協議会 (AXIES) 紹介

大学ICT推進協議会 理事
早稲田大学 理工学術院 教授

深澤良彰

2023年8月3日

大学におけるIT環境の各要素の現状

情報基盤

- ネットワーク(有線、無線)、クラウド、サーバなどの整備は順調
- 以前のような企業におけるシステムに対する優位性はない
- セキュリティに対する弱点多し

研究支援システム

- 研究公正のシステムについては、整備が進行
- オープンサイエンスについては、一大学では手が出せていない

教育支援システム

- LMSはほぼ整備済
- 教育IT支援技術(Ed-Tech)についてはまだまだ
- スマホ所持という状況の未反映
- 教育コンテンツについての流通の必要性

図書館システム

- 検索システムは整備
- 電子ジャーナル、オープンアクセス等には問題あり

事務支援システム

- パッケージで済むものは導入が進む
- RPAの導入への試行中

経営支援システム

- IRシステムなどの利用はまだまだ
- 大学間での情報交換の必要性

統合システム

- 我が国では、未着手

コロナ禍で頑張ったのに

- ・業務の種類・業務量は増える
- ・予算・スタッフなどは増えない

解決方策

大学間の横の繋がりを利用して情報交換を行い、効果的な施策を実施

大学ICT推進協議会 (AXIES) とは？

(Academic eXchange for Information Environment and Strategy)

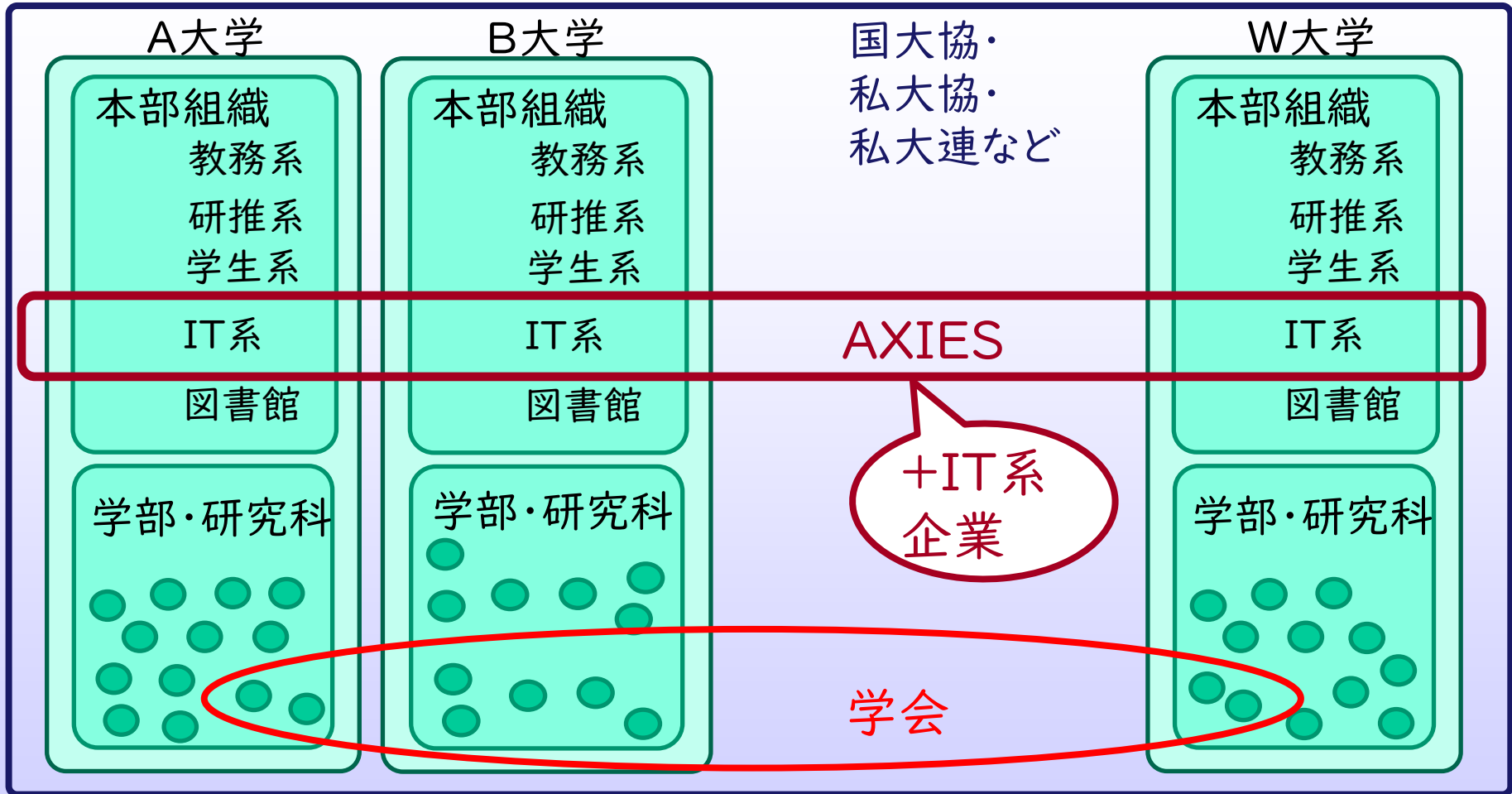


Since
2011

- ・ ビジョン
 - ICTを利用した高等教育・学術研究機関の教育・研究・経営の飛躍的強化
- ・ ミッション
 - ICT 利活用による
 - ・ 効果的・多様な教育の実現
 - ・ 研究推進環境の構築
 - ・ 機関経営の改善
- ・ ストラテジ
 - 共通技術基盤・組織基盤の構築・維持
 - 方法論と支援するツール群の開発・共有
 - 教員・職員・学生のICT利活用力強化
 - 幹部・サポートスタッフの養成とキャリア形成

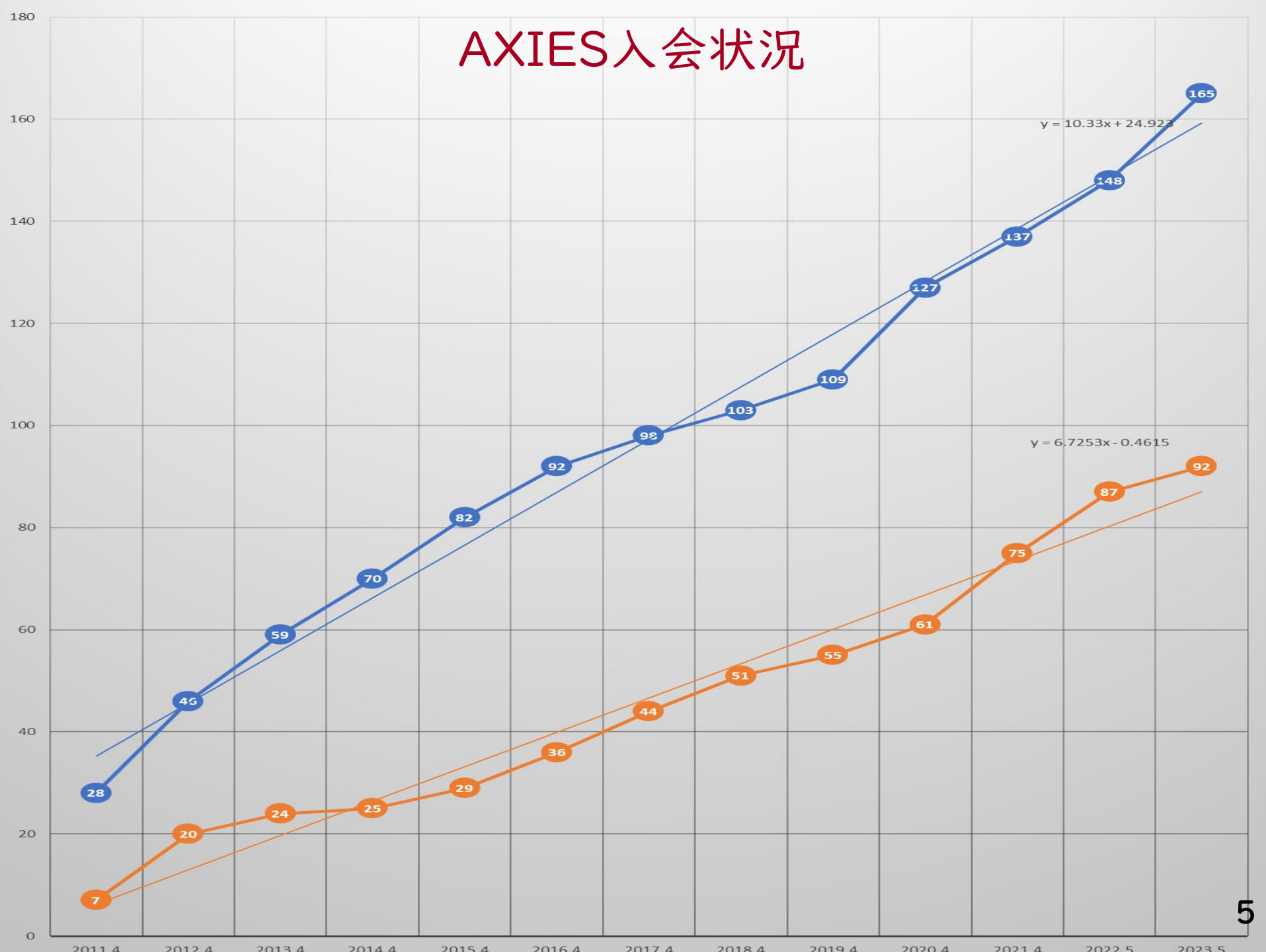
正会員：165機関
賛助会員：93社
(2023年5月20日時点)

大学間の繋がり



● 教員・研究者

AXIES入会状況



主な事業活動

会員機関のボランティアメンバが主導

参加者、
毎年
1000人超

現在、
15部会

年次大会

各大学における取り組みの発表・議論や最新技術展示を行う大規模な研究集会の開催

会員間情報共有

最新動向・共通課題・ベストプラクティス・国際動向等の情報共有（会誌・ウェブ・Twitter等を利用）

スタッフディベロップメント

ウェブセミナー・研修会・講演会・分野別研究集会等への参加を通じた情報系職員研修

国際連携・協調

米国EDUCAUSE、カナダCUCCIO、英国JISC、豪州CAUDIT、オランダSURFとの連携・共同事業

大学ICT推進協議会 AXIES

国内連携・アドボカシ

各大学・センター等が別途加盟する各種団体との連携や政策提言

部会活動

個別の課題を検討・実施するために部会を設置、必要に応じて新たな部会の設置や部会の改編

研究・調査

会員相互間の研究開発・実証実験・共同調査の実施と支援

標準化・共通化

情報技術に関する標準化・共通化、オープンソースソフトウェア利活用、ソフトウェアライセンス団体交渉

ITベンチマーキング

情報技術利活用推進に関する経年変化調査

AXIES2023年次大会
名古屋市において12月13日～15日開催予定

詳細につきましては、以下をご覧ください

<https://axies.jp/>